



エリプティカルリカンベントバイク（準業務用） DK-8745HRP 取扱説明書



この度は **エリプティカルリカンベントバイク（準業務用）**

DK-8745HRP をお買い上げいただきまして誠に有難うございます。

◎ まず、本説明書を最後までお読みください。

内容を十分ご理解いただいた上で正しくご使用いただきますようお願い申し上げます。

- ◎ 本書巻末に「保証書」がついていますので、配送業者の送り状伝票とともに大切に保管してください。
- ◎ 本機は準業務用です。介護・福祉・教育の現場、ホテル・マンション・オフィスなどの共用設備として、また家庭用として軽頻度の運動向けに設計しています。利用目的は保証内容に影響しますので、予め用途をご確認くださいようお願い申し上げます。
- ◎ 改良のため、デザイン・仕様を一部変更している場合があります。

※本書に記載されている数値は、実数と多少の差異が生じる場合があります。予めご了承ください。

安全上の注意事項

取扱説明書の注意及び警告内容は、危険の度合いによって2段階に別れております。記載されている内容をよく理解していただき、取扱説明書に従ってご使用下さい。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守って下さい。



警告 誤った取扱いをすると人が死亡又は重傷を負う可能性が想定される内容



注意 誤った取扱いをすると人が障害を負う可能性及び物的被害の発生が想定される内容



警告 -----

- 1) 機器を組み立てて使用する前に、取扱説明書の内容をすべてお読みいただくことをお願い致します。機器を正しく設置し、維持し、使用するだけで、安全にトレーニング効果が得られます。
- 2) 使用者が投薬を受けており、治療や心拍数、血圧、およびコレステロールレベルに影響を与える場合、健康や安全性に基づいて医師に相談してから運動を行って下さい。
- 3) 一般的なトレーニングの際に頭痛、胸の圧迫感、不整脈、息切れ、眩暈（めまい）、吐き気の傾向がある方は、事前に体調ならびに機器の状態を医師へ相談のもと、トレーニングを続けるのに障害がないことを確認した場合にのみご利用下さい。
- 4) 無理をせず、軽い負荷から開始して下さい。急激な運動は体に負担を与えますので、少しでも異常を感じたら運動を中止して医師にご相談下さい。
- 5) お子様の本機で遊ばないようにして下さい。また、使用中はお子様が近づかないようにして下さい。お年寄りの方が運動されるときには、必ず付添の人をつけて下さい。
- 6) お年寄り・体の不自由な方、病気をお持ちの方など（心臓病・高血圧・糖尿病・呼吸器疾患・妊娠中・ペースメーカー・人工心肺装着の方等々）がご使用の場合、かかりつけの医師にご相談下さい。
- 7) 機器を平らな場所に置いて使用し、床やカーペットの表面の損傷を防ぐために保護マットを敷いて下さい。安全のために、訓練機器と障害物の距離は0.5メートル以上離して下さい。
- 8) 各部の機能が正しく作動しているかどうか、ネジ・ボルト等の緩みがないか、使用前に点検して下さい。
- 9) 本機を分解・改造しないで下さい。内部点検や修理をする際には当社までご相談下さい。同時に組み立てやメンテナンスのプロセスでノイズが聞こえた場合、また欠陥部品を見つけた場合は当社までご連絡下さい。
- 10) 乗降する場合には、ハンドルにもたれかかったり、使用中に周囲の人が製品及び使用者を押ししたり、引いたりしないで下さい。運動の妨げとなり且つ安全性を損ないケガをする場合があります。
- 11) 同時に2人以上で乗らないで下さい。人間以外の動物・物を載せないで下さい。
- 12) 器機内部保護のため120分以上の連続使用はおやめ下さい。



注意

使用上の注意事項

- 1) トレーニングの前後にストレッチ（準備体操）を行って下さい。（トレーニングをするたびに、筋肉はほんの少し傷みます。そのままにしておくと筋肉が縮み、その状態で数年間スポーツを行うと、筋肉が堅い弦の様に簡単に切れやすくなります。ストレッチは、必ずトレーニング前後に行う習慣をつけましょう。）
- 2) 食後のトレーニングは差し控えて下さい。（本来胃に流れるべき血液が流れにくくなり、消化に影響を与えます）食後2時間位あけてトレーニングを開始して下さい。
- 3) 本機のご使用時は必ず運動靴を履き、駆動部に巻き込まれる恐れのない（紐等のない）服装でご使用下さい。
- 4) 正しい使用方法以外でのトレーニングはおやめ下さい。
- 5) 本機は準業務用のトレーニング機器として開発しています。それ以外の用途で使用なさないで下さい。
- 6) 異物を製品内部に入れないで下さい。異物が入ったまま使用すると、故障の原因となります。
- 7) **体重 110Kg を超える方はご使用にならないで下さい。**
- 8) 速度 30km/h 以上での連続使用や過度な筋力トレーニング使用はおやめください。
- 9) 120分以上の連続しての使用はなさないで下さい。

保管上の注意事項

- 1) 幼児が触らないよう安全に管理して下さい。
- 2) ご使用前にはペダルや結合部分のガタつきや、緩み等がないよう確認して下さい。
- 3) 使用中の運動が十分確保できる水平な床面に設置して下さい。
- 4) 使用場所の周囲に物を置くと、思いがけないケガや事故につながりますので、ご注意下さい。
- 5) 組立ての際に、床を傷つける場合があります。布やカーペットなどを敷くなど、養生で床を保護して下さい。
- 6) 本機ご使用にあたっては、床保護を目的にマットの使用をお勧めします。
- 7) 本機を廃棄する場合は、各自治体の推奨する方法に従って処理して下さい。
- 8) ペダル等のラバーは消耗品のため、ご購入日より3ヶ月以上経過したものについては有償となります。
- 9) 次の場所に設置、保管しないで下さい。（サビの発生、負荷の調節不調、メーター等の故障の原因となります）
 - ・直射日光、暖房設備、火気のために著しく温度が上昇する場所
 - ・屋外の設備や浴室付近等の湿気の多い場所
 - ・磁気や電氣的雑音の発生しやすいものの近く

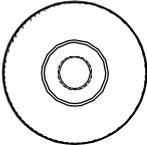
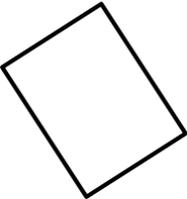
仕様

| | | | |
|----------|---------------------------------------|-----------------|--------------|
| 品名 | エリプティカルリカンベントバイク（準業務用） | 連続使用時間(分) | 120 |
| 品番 | DK-8745HRP | 体重制限(kg) | 110 |
| 材質構造 | スチールパイプ・ABS樹脂・ウレタン等 | 適応身長(cm) | 150～180 |
| | | 負荷 | 16段階(マグネット式) |
| 心拍測定 | ハンドグリップ式 | 製造国 | 中国 |
| メーター/表示 | rpm/時間/スピード/脈拍数/カロリー/体脂肪測定/リカバリー/WATT | 床からペダルまでの距離(cm) | 約22～60 |
| 使用用途 | 準業務用 | 簡易体脂肪測定 | 有り |
| 製品重量(kg) | 84 | 本体サイズ(cm) | 95×157×128 |
| 梱包重量(kg) | 110 | 梱包サイズ(cm) | 39×168×88 |
| 電源 | AC100V | 移動用キャスター | 有り |

パーツ早見表

パーツ表の中には本体に装着されているものがあります。
ステップごとに必ず確認してから組立てをおこなってください。

| | | | | | | |
|----------------------|--|-------------------------|--|----------------------------|--|------------------|
| | | | | | | |
| #1 本体 1PC | | #2L/R 左右ジョイントハンドル 各 1PC | | #6 左右可動ハンドル 各 1PC | | #5 パネルポスト 1PC |
| | | | | | | |
| #4L/R 左右ステップバー 各 1PC | | #3 連結パイプ 2PCS | | #45L/R 左右ペダル 各 1PC | | #12 リアスタンド 1PC |
| | | | | | | |
| #50 パネル 1PC | | #55 ホルダー 1PC | | #9L/R 左右シートハンドル 各 1PC | | #11 フロントスタンド 1PC |
| | | | | | | |
| #48 背もたれ 1PC | | #52 背もたれカバー 1PC | | #42 キャップ 2PCS | | #49 サドル 1PC |
| | | | | | | |
| 六角レンチ (S=4) 1PC | | 六角レンチ (S=5) 1PC | | 六角レンチ (S=6) 1PC | | #8 背もたれフレーム 1PC |
| | | | | | | |
| 六角レンチ (S=5) 1PC | | 六角レンチ (S=6) 1PC | | ドライバ付きスパナ (S=13、14、15) 1PC | | #68 フック 1PC |
| | | | | | | |
| 六角レンチ (S=4) 1PC | | 六角レンチ (S=5) 1PC | | 六角レンチ (S=6) 1PC | | スパナ S=17、19 2PCS |

| | | | |
|---|---|---|--|
|  |  |  |  |
| #43 2PC | #25 2PC | #21 2PC | #23 4PC |
|  |  |  |  |
| #28 6PC | #30 6PC | #31 4PC | #33 4PC |
|  |  |  |  |
| #34 2PC | #36 6PC | ネジ・工具パック | 取扱説明書 |

※ボルト等は本体に仮止めされているものがあります、その都度確認をしてから組立を行ってください。

| 番号 | 品名 | 数量 | 番号 | 品名 | 数量 |
|------|-------------|----|-------|--------------------|----|
| 1 | 本体 | 1 | 28 | ボルトM8×20 | 6 |
| 2L/R | 左右ジョイントハンドル | 各1 | 30 | ナイロンナットM8 | 6 |
| 3 | 連結パイプ | 2 | 31 | 平ワッシャー-D6×1.2×Φ12 | 4 |
| 4L/R | 左右ステップバー | 各1 | 33 | 平ワッシャー-D8×D30×2 | 4 |
| 5 | パネルポスト | 1 | 34 | 平ワッシャー-D10.5×D26×2 | 2 |
| 6L/R | 左右可動ハンドル | 各1 | 36 | 平ワッシャー-D16×d8×1.5 | 6 |
| 8 | 背もたれフレーム | 1 | 42 | キャップ | 2 |
| 9L/R | 左右シートハンドル | 各1 | 43 | エンドキャップ | 2 |
| 10 | シート調節バー | 1 | 45L/R | 左右ペダル | 各1 |
| 11 | フロントスタンド | 1 | 48 | 背もたれ | 1 |
| 12 | リアスタンド | 1 | 49 | サドル | 1 |
| 21 | ボルトM8×20 | 2 | 50 | パネル | 1 |
| 23 | ボルトM6×40 | 4 | 51 | ノブボルト | 2 |
| 25 | ボルトM10×25 | 2 | 52 | 背もたれカバー | 1 |
| | | | 55 | ホルダー | 1 |
| | | | 57 | 連結パイプキャップ | 2 |
| | | | 68 | フック | 1 |

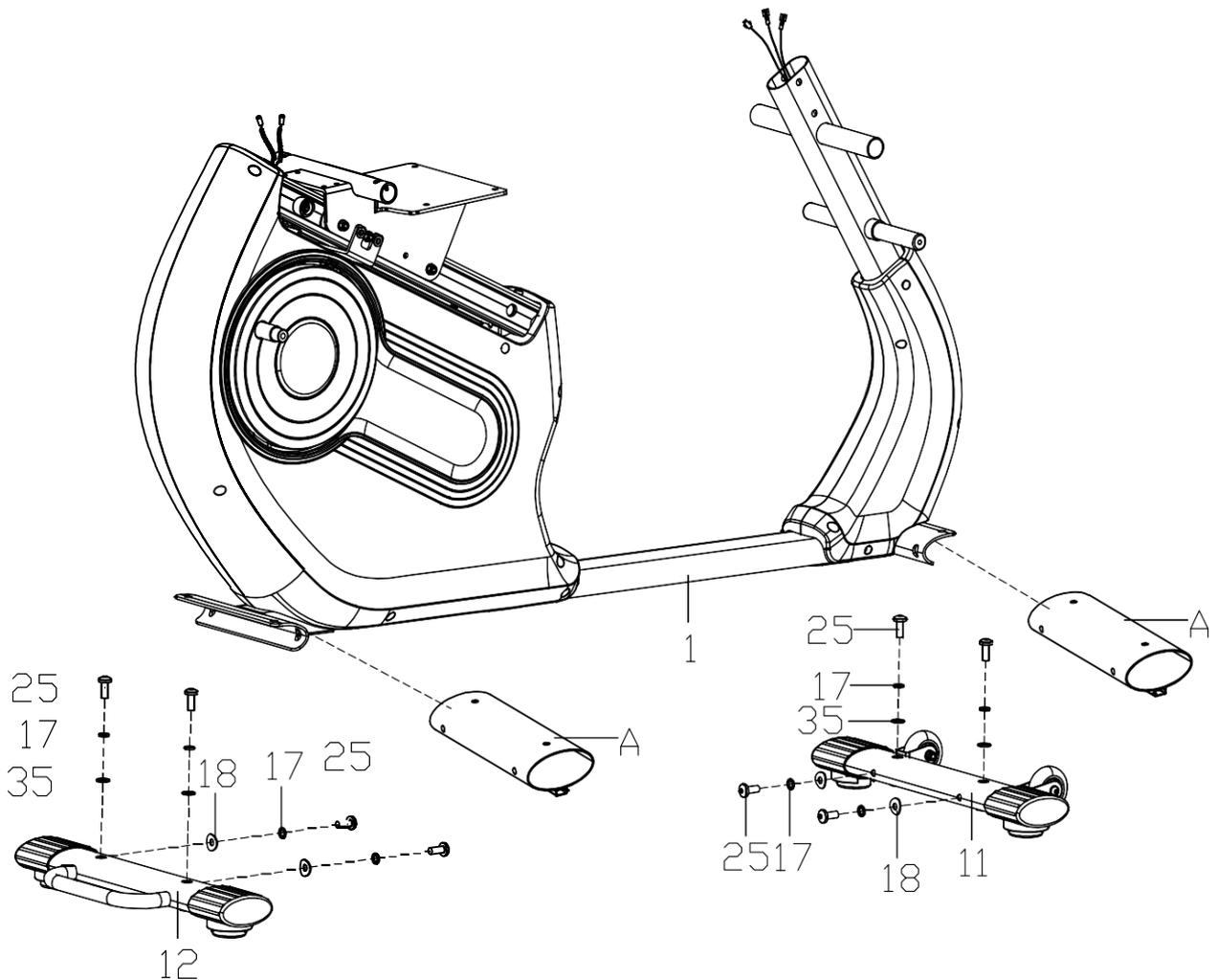
組立手順

■組立を始める前のご注意

- ・作業をする前に、部品と必要な道具が全部揃っているかを確認して下さい。（本体などに仮止めしている場合もごさいませ、ご注意下さい。）
- ・本機を箱から出す場合、天地（上下）に注意して開梱し本体が床面と水平になる状態で組立を行って下さい。
- ・組立時、ボルトは仮締めにして、全体が組み上がってから増し締めして下さい。

Step 1

- 1: 本体（1）前後フレームから梱包用緩衝材（A）、ボルト（25）、ばねワッシャー（17）、平ワッシャー（35）を取り外します。（梱包用緩衝材は廃棄をお願い致します。）
- 2: 外したボルト（25）、ばねワッシャー（17）、平ワッシャー（35）、とアークワッシャー（18）を使用して、フロントスタンド（11）、リアスタンド（12）を本体（1）に固定します。



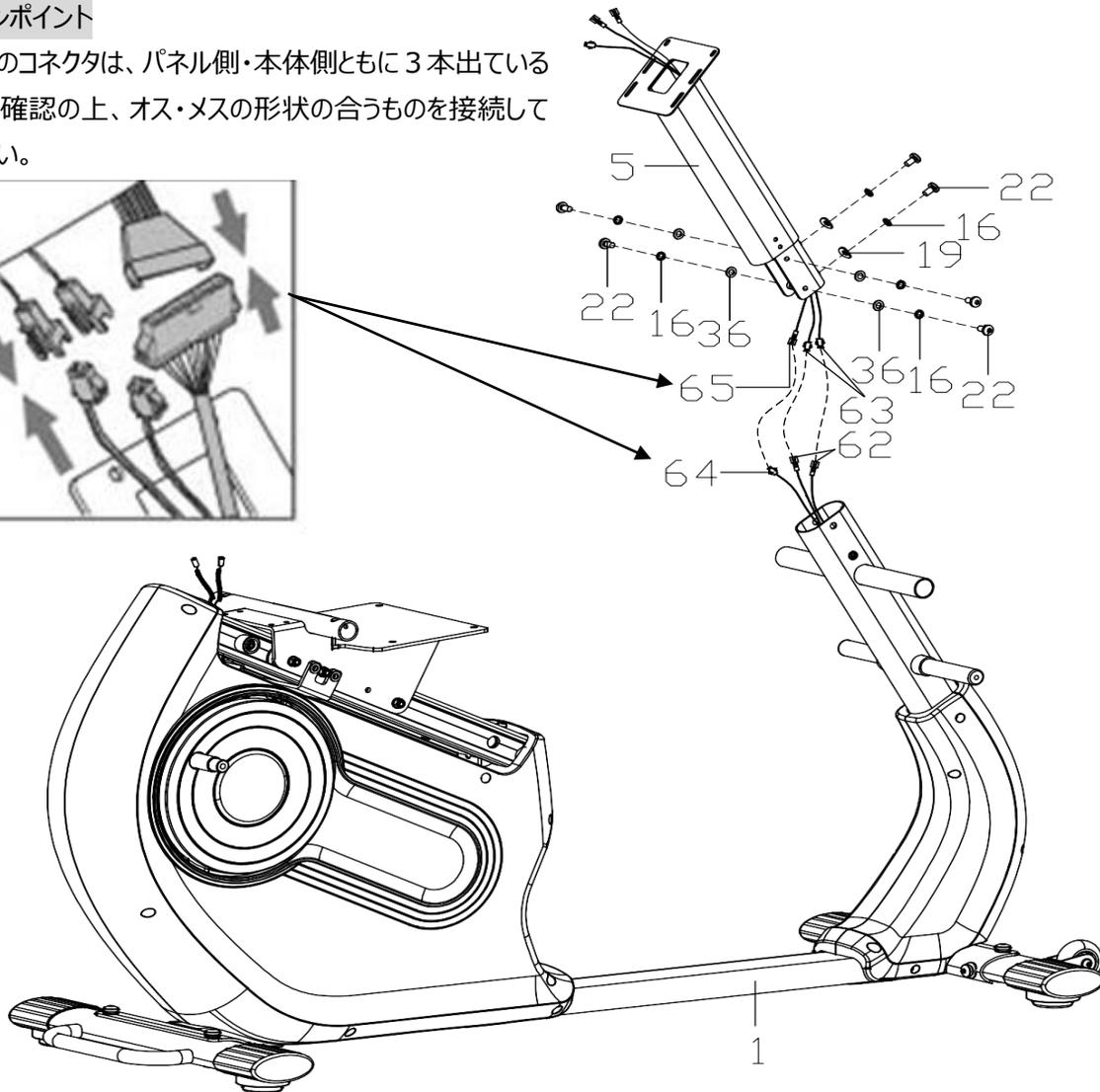
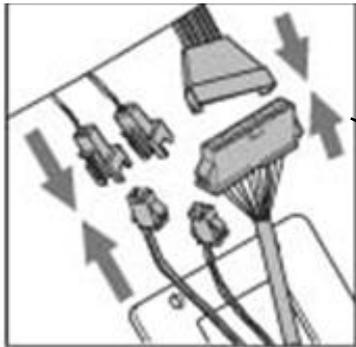
Step 2

1: 本体から出ている2本のコード (62) とパネルポストから出ている2本のコード(63)、本体から出ているコード (64) とパネルポストから出ているコード (65) をそれぞれ接続します。

2: ボルト (22)、ばねワッシャー (16)、平ワッシャー(36)、アークワッシャー(19) を使用し、パネルポスト (5) を本体 (1) に固定します。

ワンポイント

配線のコネクタは、パネル側・本体側ともに3本出ていることを確認の上、オス・メスの形状の合うものを接続してください。



締め付けが弱いと異音の原因となります。

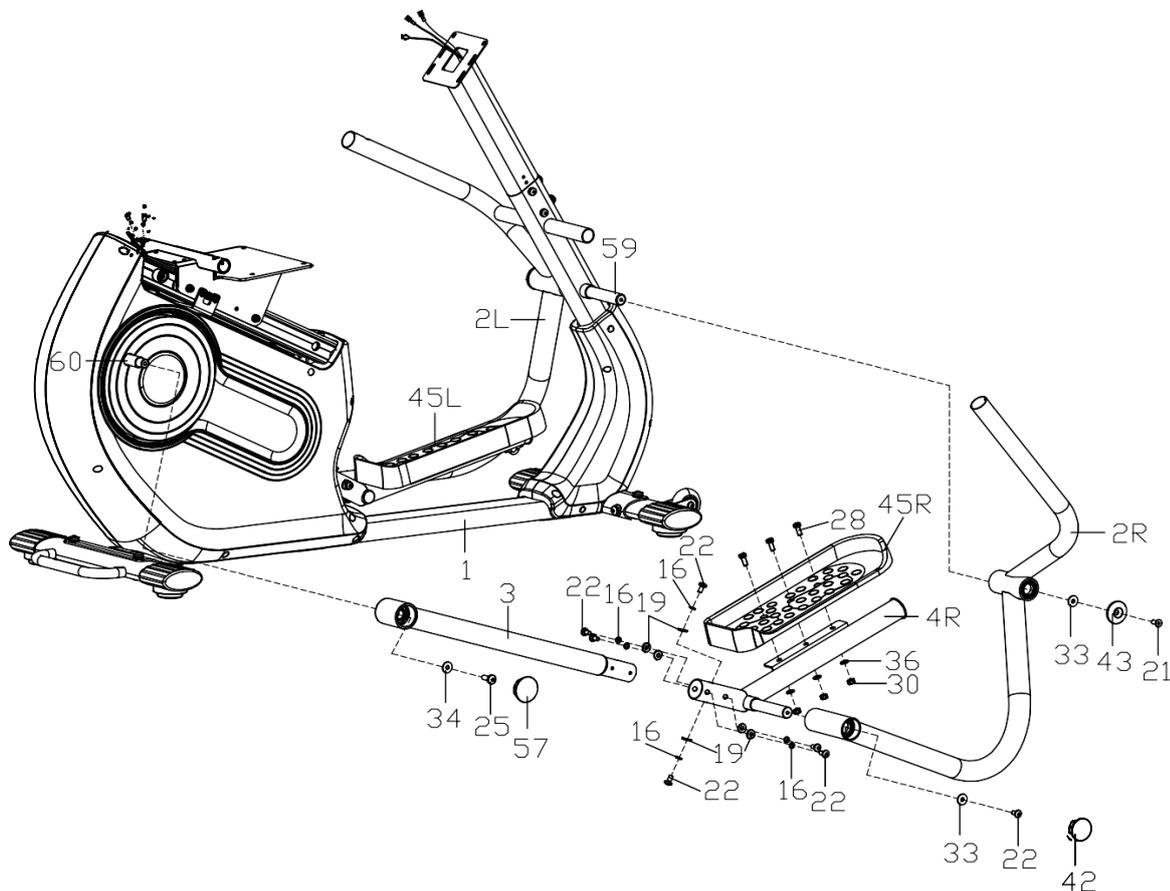
ネジ山が合っていないまま締めつけると、ネジ山が壊れますのでご注意ください。

ワンポイント

組立時、配線のコード類を挟み込まない様にご注意ください。不具合の原因となります。

Step 3

- 1: ボルト (21)、エンドキャップ (43)、平ワッシャー (33) を使用して、左右ジョイントハンドル (2L/R) を本体長軸 (59) に仮止めで取付けます。
- 2: ボルト (25)、平ワッシャー (34) を使用して、連結パイプ (3) の一方の端を本体クランクシャフト (60) に仮止めで取付けます。



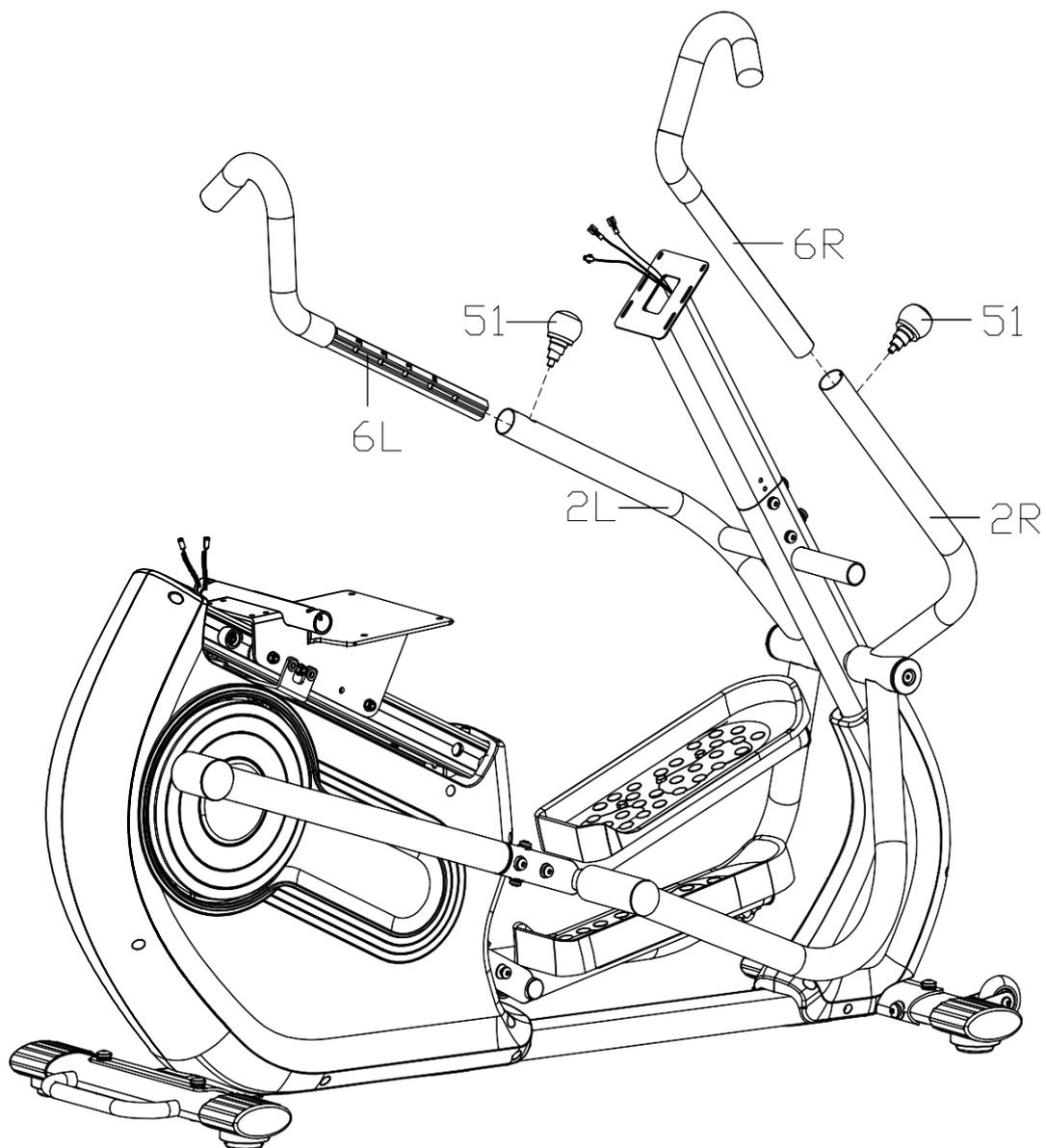
- 3: ボルト (22)、ばねワッシャー (16)、アークワッシャー (19) を使用して、連結パイプ (3) のもう一方の端を左右ステッパー (4L/R) に仮止めで取付けます。
- 4: ボルト (22)、平ワッシャー (33) を使用して、左右ステッパー (4L/R) を左右ジョイントハンドル (2L/R) に取付けます、最後に仮止めのボルト (21)、ボルト (25)、ボルト (22) をそれぞれ本締めで締めます。
- 5: ボルト (28)、平ワッシャー (36)、ナイロンナット (30) を使用して、左右ペダル (45L/R) を左右ステッパー (4L/R) に固定します。
- 6: キャップ (42) を左右ジョイントハンドル (2L/R) の軸部に被せて、その後連結パイプキャップ (57) を連結パイプ (3) の軸部に被せます。

締め付けが弱いと異音の原因となります。

ネジ山が合っていないまま締めつけると、ネジ山が壊れますのでご注意ください。

Step 4

左右可動ハンドル (6L/R) を左右ジョイントハンドル (2L/R) に差込み、適切な位置に調整後、スプリングノブボルト (51) を使用して、左右可動ハンドル (6L/R) を左右ジョイントハンドル (2L/R) に固定します。



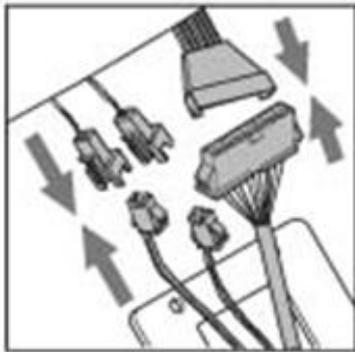
締め付けが弱いと異音の原因となります。

ネジ山が合っていないまま締めつけると、ネジ山が壊れますのでご注意ください。

Step 5

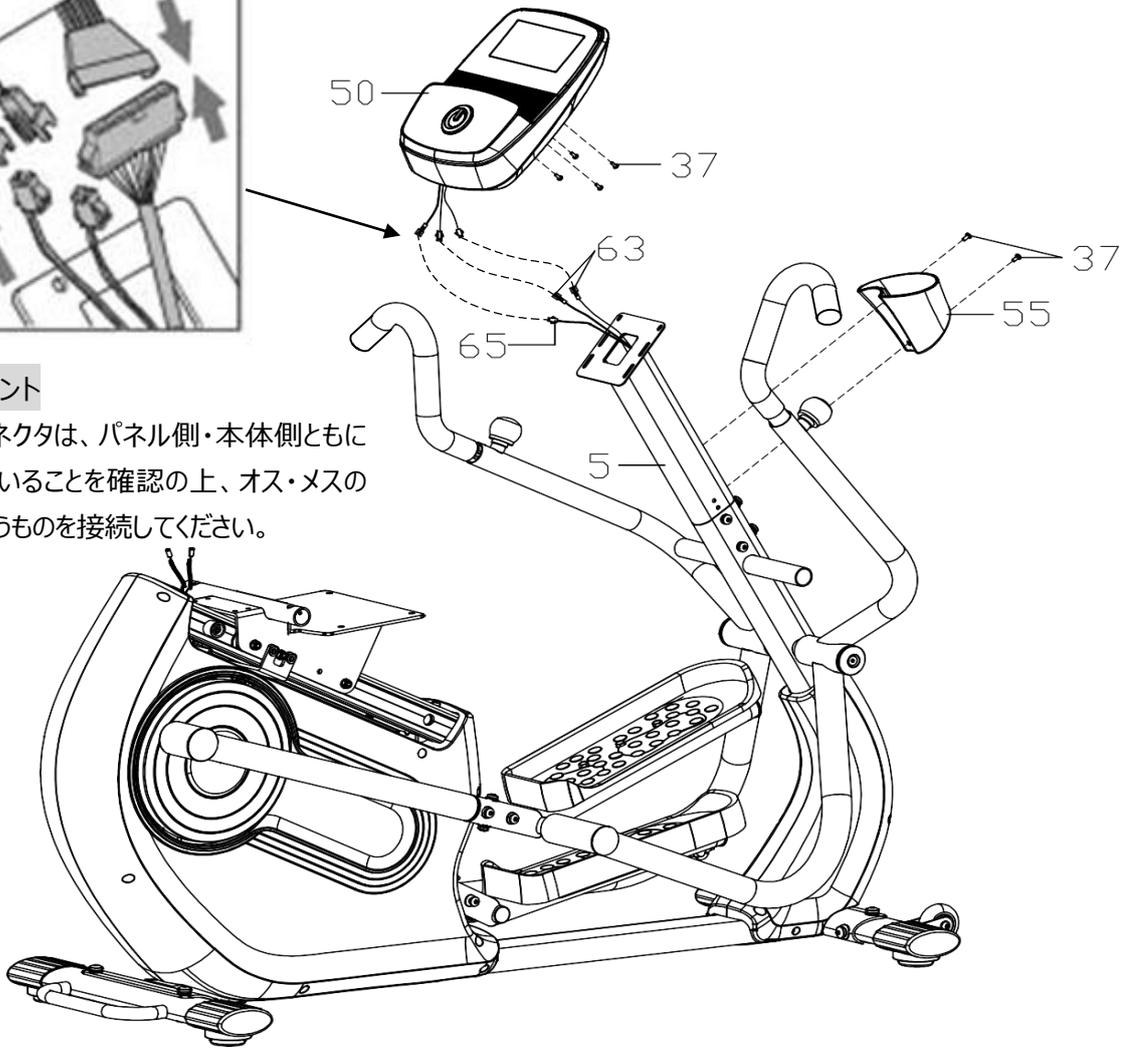
1: パネルポスト (5) から出ている 2 本のコード (63) とセンサーコード (65) をパネル (50) から出ている対応するコードに接続し、ネジ (37) を使用してパネル (50) をパネルポスト (5) に取付けます。

2: ホルダー (55) とネジ (37) を使用して、パネルポスト (5) に取付けます。



ワンポイント

配線のコネクタは、パネル側・本体側ともに 3 本出ていることを確認の上、オス・メスの形状の合うものを接続してください。



ワンポイント

組立時、配線のコード類を挟み込まない様にご注意ください。不具合の原因となります。

締め付けが弱いと異音の原因となります。

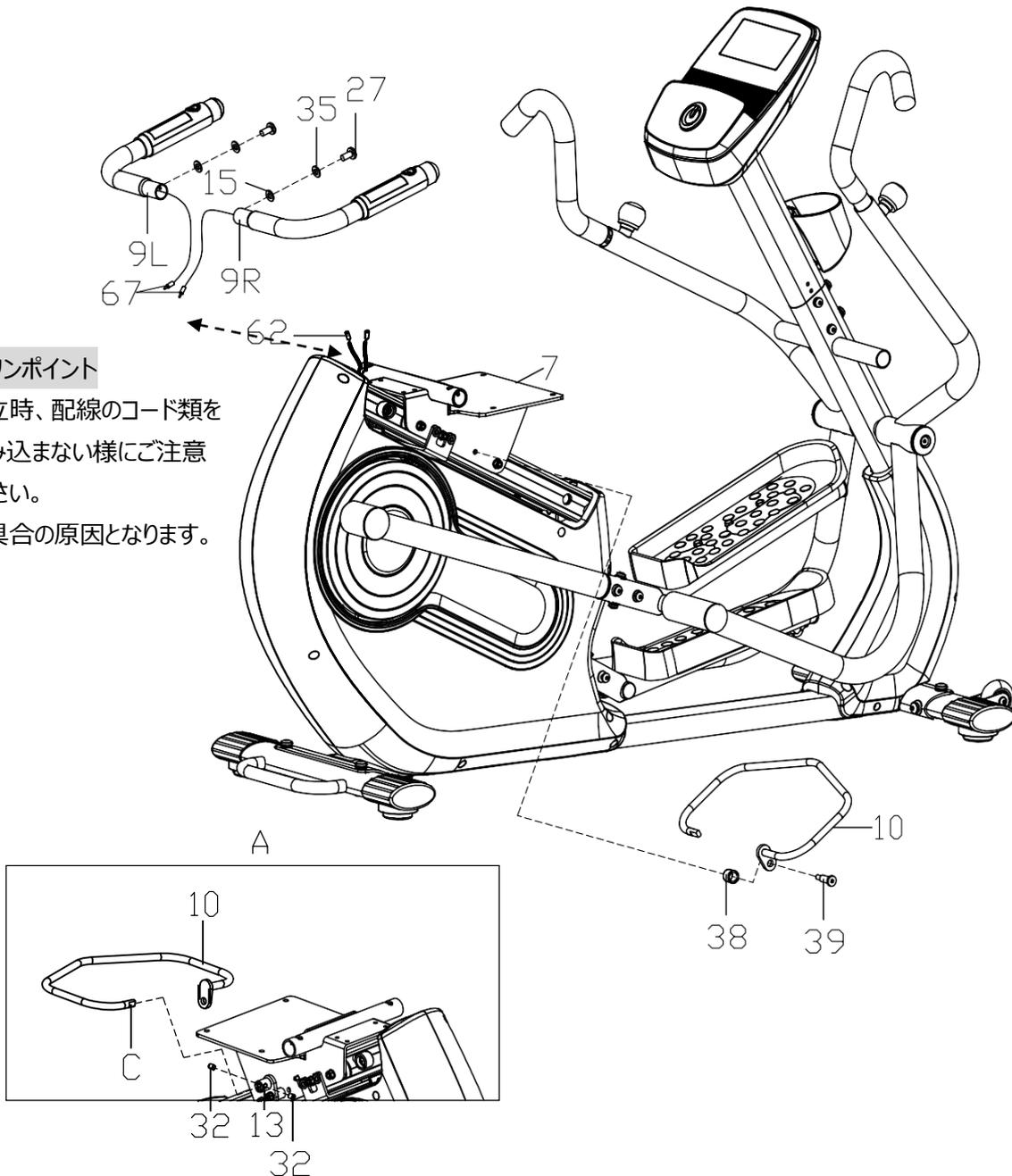
ネジ山が合っていないまま締めつけると、ネジ山が壊れますのでご注意ください。

Step 6

- 1: まず左右シートハンドル(9L/9R) から出ている脈拍コード(67)をシートスライド装置(7)の手すりチューブに通し、脈拍コード(67)をシートスライド装置側のコード(62)に接続します。
- 2: ボルト(27)、平ワッシャー(35)、ナイロンワッシャー(15)を使用し、左右シートハンドル(9L/9R)をシートスライド装置(7)に固定します。
- 3: まずスライド装置のジョイント(13)に仮止めているシート調節バーのフラットボルト(32)を緩め、シート調節バー(10)のC端をスライド装置ジョイント(13)に挿入してからフラットボルト(32)を締めます。(図A参考)

ワンポイント

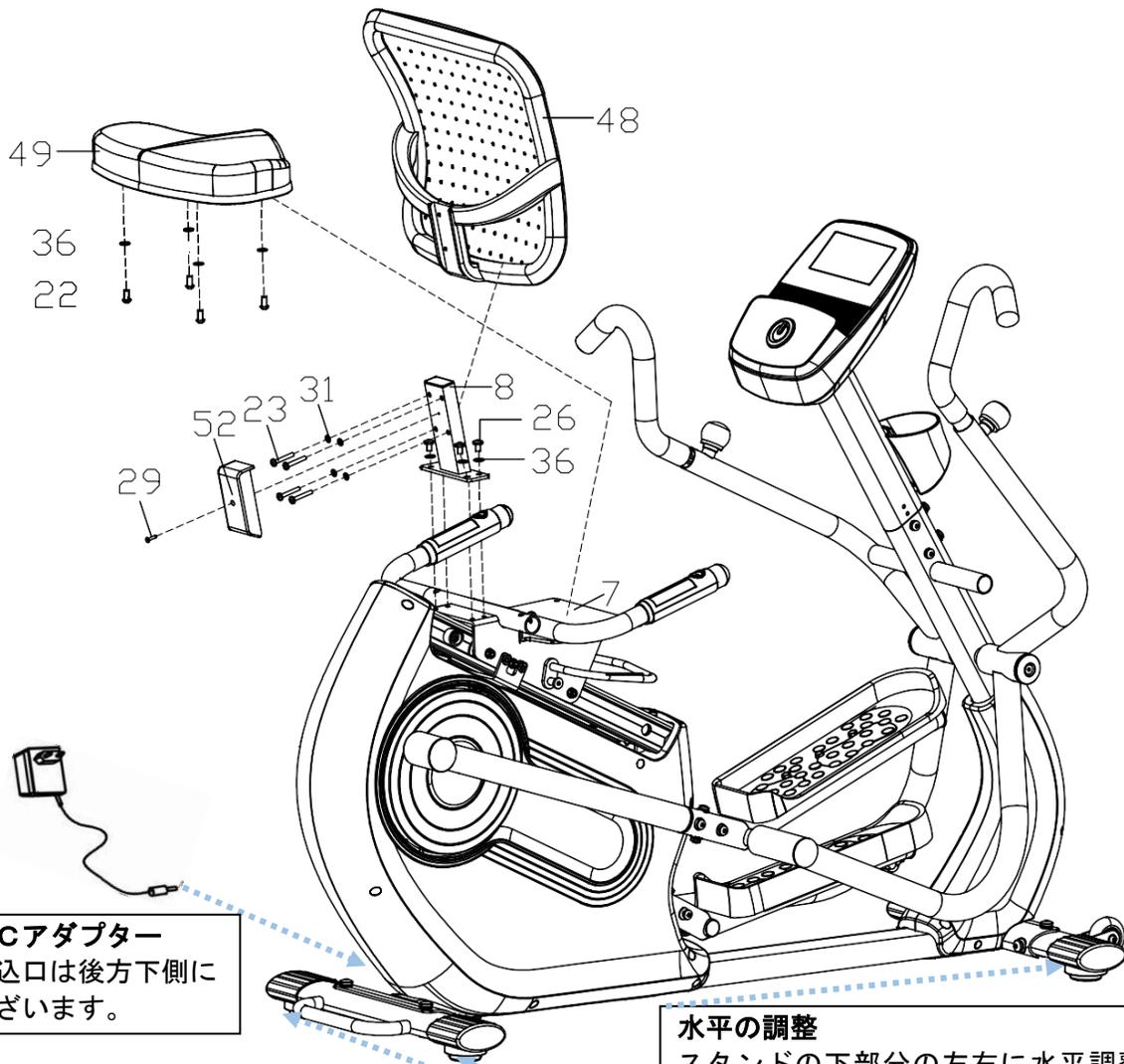
組立時、配線のコード類を挟み込まない様にご注意ください。
不具合の原因となります。



- 4: スクリュー(39)をシート調節バー(10)とスペーサー(38)に通し、シートスライド装置(7)に固定します。

Step 7

- 1: ボルト (26)、平ワッシャー (36) を使用して、背もたれフレーム (8) をシートスライド装置 (7) に固定します。
- 2: ボルト (22)、平ワッシャー (36) を使用して、サドル (49) をシートスライド装置 (7) に固定します。
- 3: ボルト (23)、平ワッシャー (31) を使用して、背もたれ (48) を背もたれフレーム (8) に固定します。
- 4: ネジ (29) を使用して、背もたれカバー (52) を背もたれフレーム (8) に取付けます。
- 5: ACアダプターを後方下側の取付口に取付けてご使用ください。



ACアダプター
差込口は後方下側に
ございます。

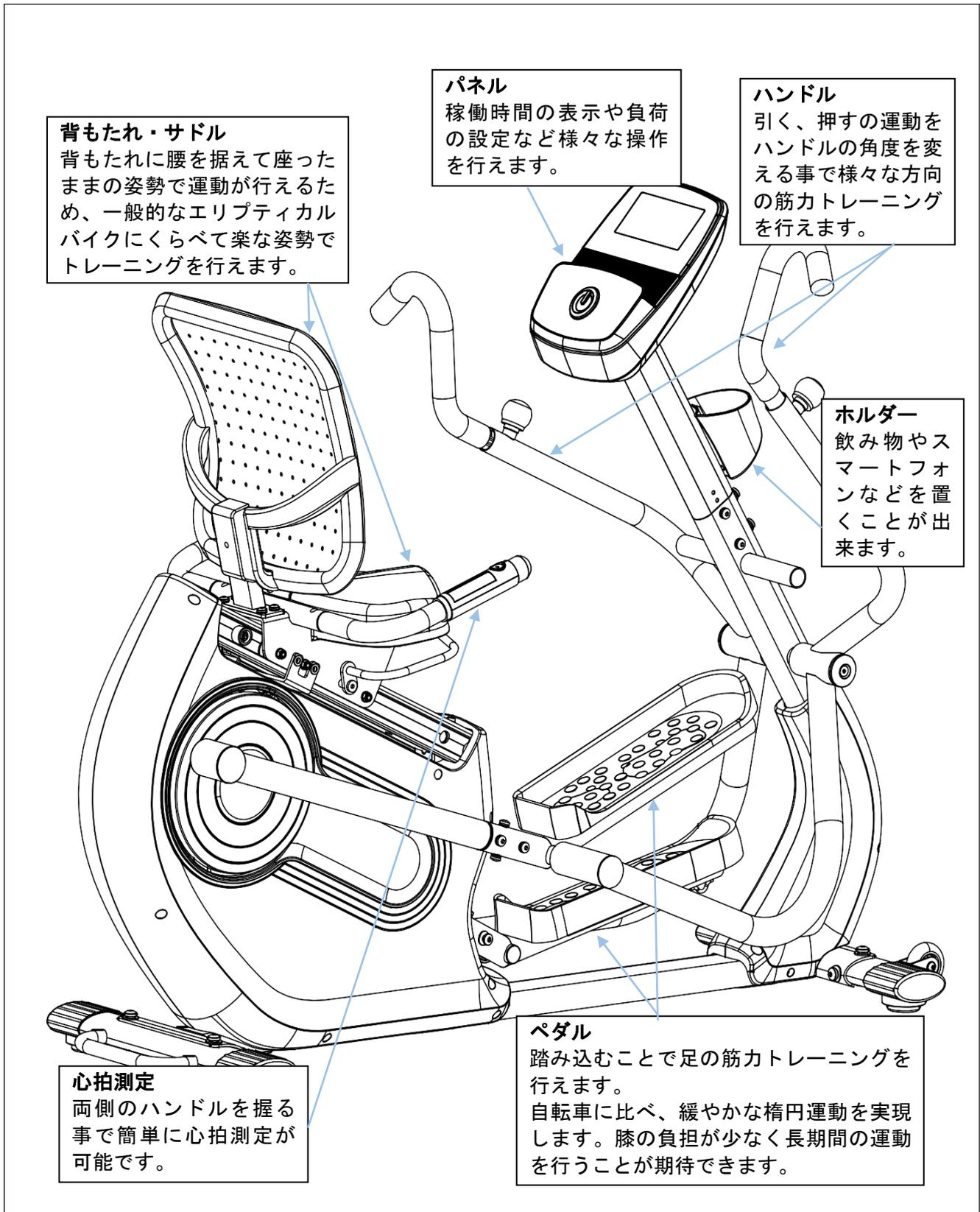
水平の調整
スタンドの下部分の左右に水平調整用の
アダプターがございます。左右に回すこと
で水平の調整が行えます。

締め付けが弱いと異音の原因となります。
ネジ山が合っていないまま締めつけると、ネジ山が壊れますのでご注意ください、以上で完成です。

各部位の説明

電源を入れ、座席に座り、パネルにて負荷を適度に調整したら、すぐに手足の全身運動が行えます。

ここでは各パーツの名称と役割を解説いたします。



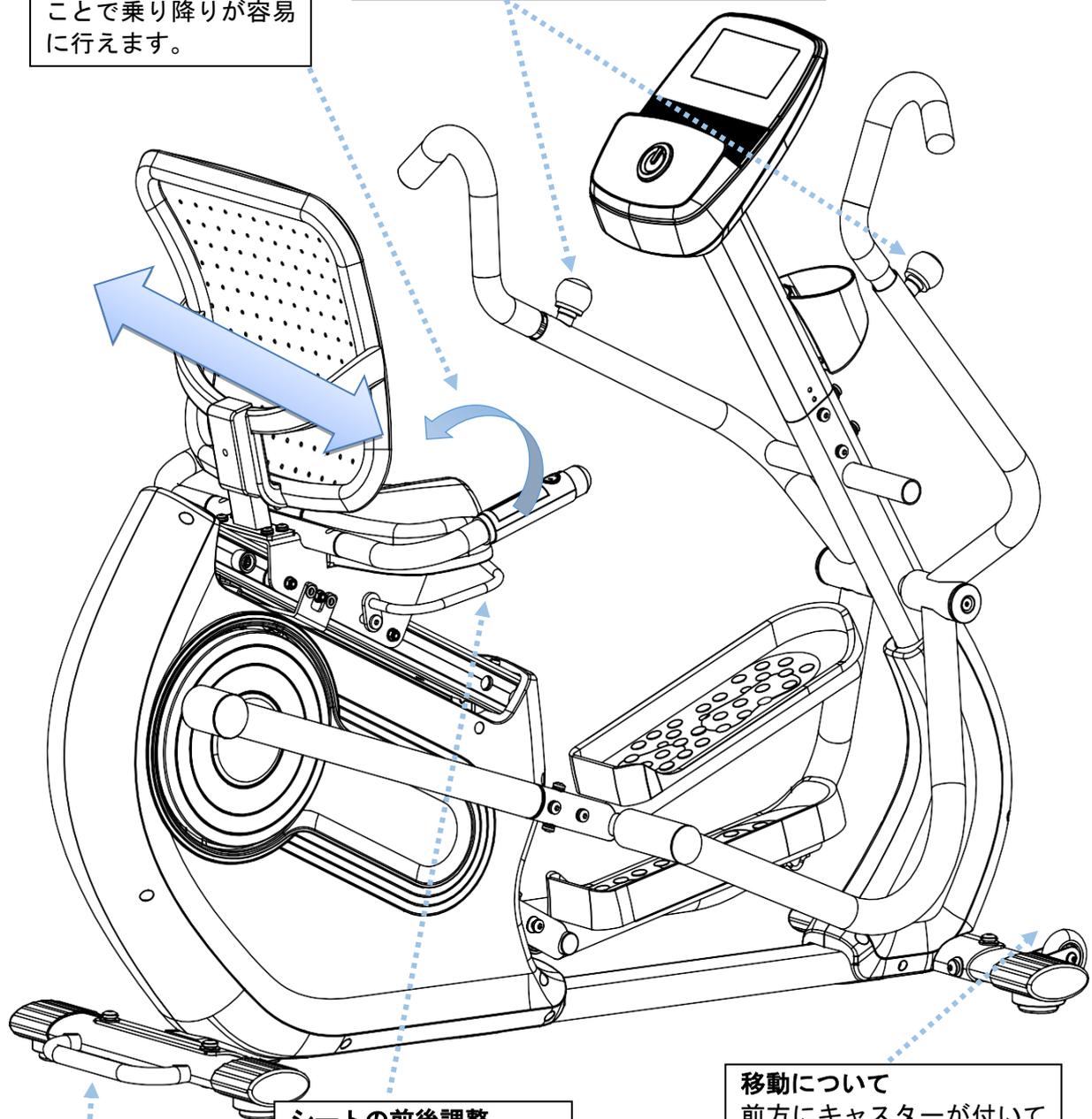
※心拍測定は簡易式となります。正しい計測をお望みの場合は専用の医療機器にてご計測願います。

可動部分の説明

ハンドルの引き上げ
ハンドルを引き上げる
ことで乗り降りが容易
に行えます。

ハンドルの角度調整

スプリングノブボルトを引き上げると
ハンドルを引き抜くことができます。
好みの角度に調整して運動を行って
ください。



リアスタンド

シートの前後調整

レバーを引き上げると
シートを前後に調整
することができます。

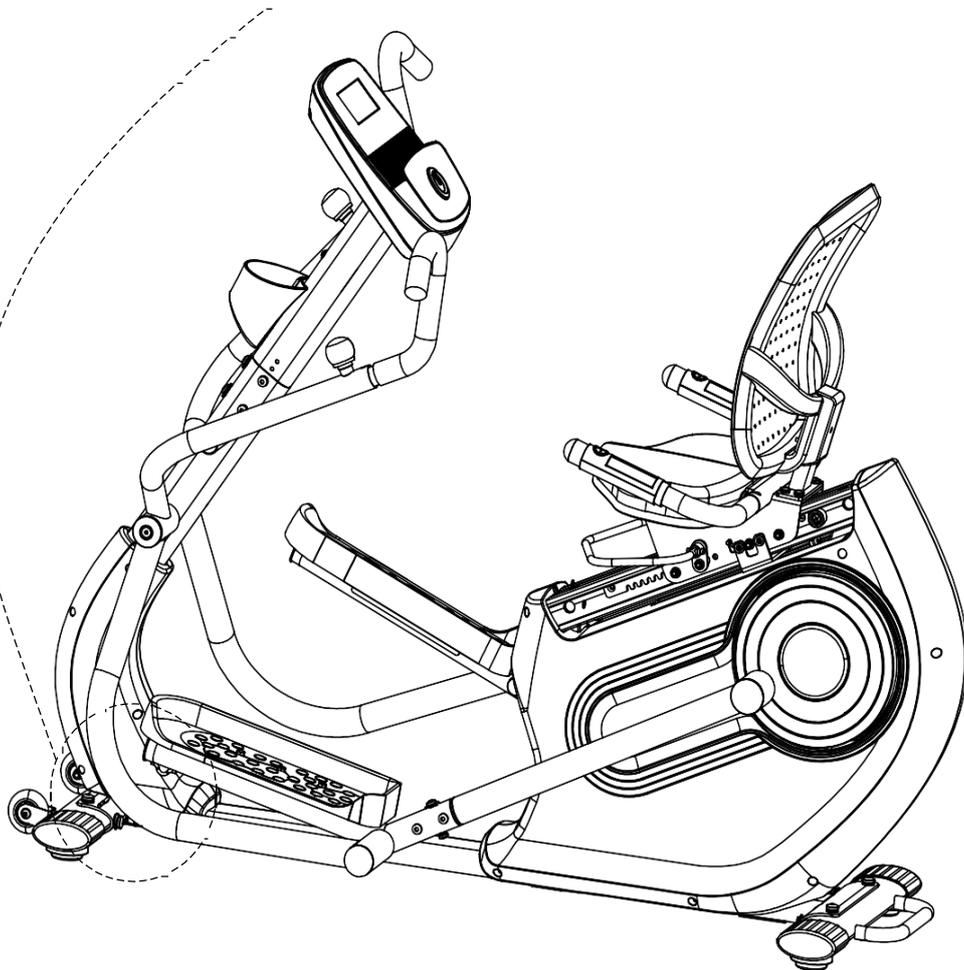
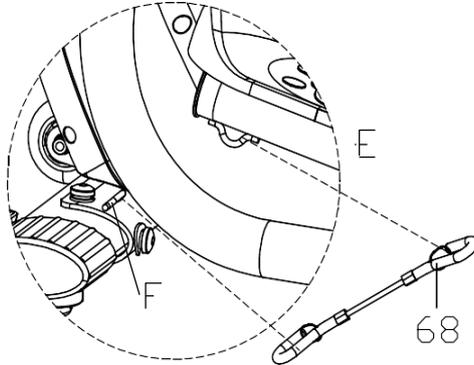
移動について

前方にキャスターが付いて
おります。
リアスタンドを持ち上げて
移動させてください。

※シートの前後調整は人が乗った状態で行ってください。

運動を終えたら…

- 1:フック (68) の一方の端をフロントスタンドFに固定し、もう一方の端をEに固定して、左側ペダル(45L)裏側のフックに固定します(下記図参考)。
- 2:本機を使用する際にE端のフック(68)だけを外せば運動をおこなえます、使用しない時はフック(68)をFとEの両端に固定し、不意に踏んでケガをすることを防ぎます。



※特に小さなお子様のいらっしゃるご家庭では、思わぬ事故につながりかねない為、上記の機械の固定を実施していただき、機械で遊ばない様に十分ご注意の上、管理をお願いいたします。

パネルについて



ボタン機能の説明

| | |
|------------|--|
| スタート/ストップ | 運動開始または停止します |
| リセット | 停止モードで、このボタンを押してメインメニューに戻り、約 2 秒間長押しすると再起動になります。 |
| アップ (+) | 1. 運動モード選択 ; 2. 負荷または設定数値を増やす |
| モード/エンター | 停止モードで、このボタンを使用して全ての運動データ設定を確認し、プログラムに入ります |
| ダウン (-) | 1. 運動モード選択 ; 2. 負荷または設定値を減らす |
| 回復 (リカバリー) | 心拍数回復状況を測定します : F1 (回復が遅い) ~ F6 (回復が早い) |
| 体脂肪測定 | 体脂肪率を測定します |

表示機能の説明

| | |
|-----------------|--|
| TIME (時間) | 運動している時間を表示します、表示範囲 : 0:00 ~ 99:99 ; 設定範囲 : 0:00 ~ 99:00 分 |
| DISTANCE (距離) | 運動を行った距離を表示します、表示範囲 : 0 ~ 99.99 ; 設定範囲 : 0 ~ 99.90 km |
| CALORIES (カロリー) | 運動時のカロリーを表示します、表示範囲 : 0 ~ 9999 ; 設定範囲 : 0 ~ 9990 カロリー |
| PULSE (心拍数) | 簡易脈拍数を表示します、表示範囲 : P-30 ~ 230 ; 設定範囲 : 0-30 ~ 230 |
| WATT (ワット) | 運動費量を表示します、表示範囲 : 0 ~ 999 ワット ; 設定範囲 : 10 ~ 350 ワット |
| SPEED (スピード) | 運動時の速度を表示します、表示範囲 : 0.0~99.9km/h |
| RPM (回転数) | 回転数を表示します、表示範囲 : 0~999回 |

はじめての方は…

電源を差し込み、着座の後にパネルの中央の丸いジョグダイヤルを回し、お好みの負荷に調整して運動を開始してください。

時間や距離などを目標に運動を行ってください。

操作方法（詳細）

1. 電源を差し込むと（またはリセットボタンを約2秒間押す）、ブザーが約1秒間鳴り、LCDが約2秒間フル表示になり（図1）、その後KM単位を表示してから（図2、“78”という数字は製作規格番号です）、メイン画面に入ります（図3）、負荷は1段階になります。

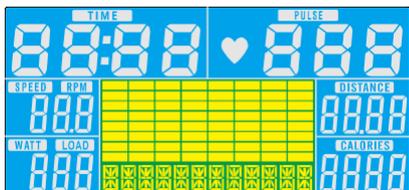


図1



図2



図3

2. (+) と (-) ボタンを回して MANUAL→BEGINNER→ADVANCE→SPORTY→CARDIO→WATT のモードを選択します(循環可能)。

3. “MANUAL” モードを選択した場合、“モードボタン”を直接押すと、画面が“時間”の設定に入り、アップ(+)/ダウン(-)ボタンを回して数値を設定します(図4)、設定完了後、“モード”ボタン押して、“距離/カロリー/心拍数”の順に各数値を設定します(図5~8)、設定完了後、“スタート/ストップ”ボタンを押すとパネルは運動開始後の数値を表示します(運動中にアップ(+)/ダウン(-)で負荷段階を調整します)。

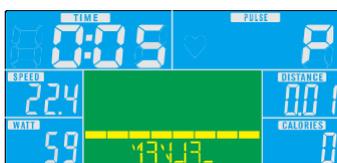


図4

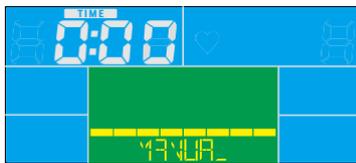


図5

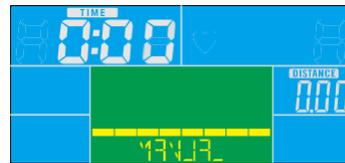


図6

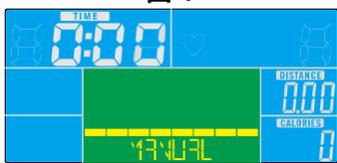


図7



図8

4. 初心者モード (BEGINNER) を選択する場合(図9)、どの状態でも、“スタート/ストップ”ボタンを押してから、“リセット”を押して、メイン画面に戻る必要があります。MANUAL画面が点滅している際に、アップ(+) ボタンを再度押して、“BEGINNER” モードに入り、モードボタンを押して確認してから、次のステップ初心者モード (BEGINNER) 1~4(図10)に入り、アップ(+) とダウン(-) で初心者 (BEGINNER14) を選択し、モードボタンを押してモードを確認します、アップ(+) /ダウン(-) で時間設定或いは直接スタートボタンを押して運動を開始します。

(運動中にアップ(+) /ダウン(-) ボタンを回して負荷段階を調整します (LOAD))

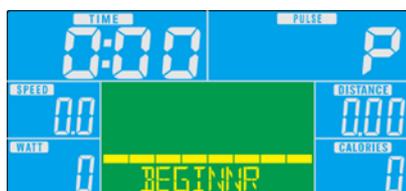


図9



図10

5. ADVANCE モードを選択した場合(図11)、どの状態でも、“スタート/ストップ”ボタンを

押してから、“リセット”を押して、メイン画面に戻る必要があります。MANUAL 画面が点滅している際に、アップ (+) ボタンを2回押し、“ADVANCE”モードに入ります、モードボタンを押して、ADVANCE の設定にします(図 12)、アップ (+) /ダウン (-) ボタンを押して ADVANCE 1~4 を選択し、モードボタンを押してモードを確認します、アップ (+) /ダウン (-) ボタンで時間設定或いは直接スタートボタンを押して運動を開始します。(運動中にアップ (+) とダウン (-) ボタンを回して負荷段階を調整します (LOAD))



図 11

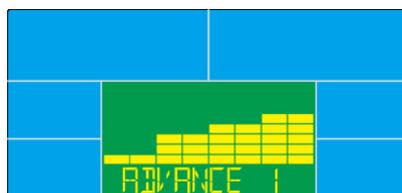


図 12

6. SPORTY を選択した場合(図 13)、どの状態でも、“スタート/ストップボタンを押してから、“リセット”を押して、メイン画面に戻る必要があります。MANUAL 画面が点滅している際に、アップ (+) ボタンを3回押し、“SPORTY”モードに入ります、モードボタンを押して、SPORTY の設定にします(図 14)、アップ (+) /ダウン (-) ボタンを押して SPORTY 1~4 を任意に選択し、モードボタンを押してモードを確認します、アップ (+) /ダウン (-) ボタンで時間設定或いは直接スタートボタンを押して運動を開始します。(運動中にアップ (+) /ダウン (-) ボタンを回して負荷段階を調整します (LOAD))。

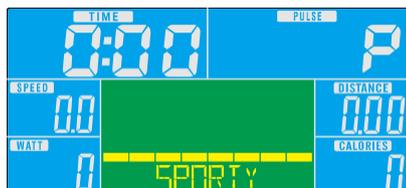


図 13

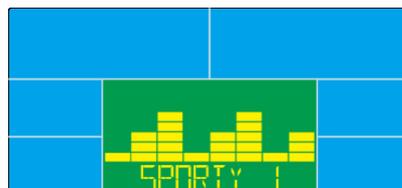


図 14

7. CARDIO を選択した場合(図 15)、どの状態でも、“スタート/ストップボタンを押してから、“リセット”を押して、メイン画面に戻る必要があります。MANUAL 画面が点滅している際に、アップ (+) ボタンを4回押し、“CARDIO”モードに入ります、モードボタンを押して、CARDIO の設定にします(図 16)、モードボタンを押して、アップ (+) /ダウン (-) ボタンで年齢を設定します(図 16)、再度モードボタンを押して、次の画面に入ります。CARDIO 55%~TAG を設定するには(図 17)、アップ (+) /ダウン (-) ボタンを押して、CARDIO 55%または75%または90%またはTAG を選択し、モードボタンを押してモードに張ります。アップ (+) /ダウン (-) を押して、設定時間を調整するか或いは直接にスタートボタンを押して、運動を開始します。スタート実行後、PULSE 信号の入力がない場合、パネル LCD の下方に“PULSE INPUT”が表示されます(図 18)。

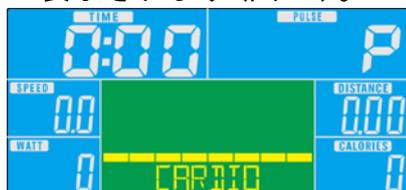


図 15



図 16



図 17



図 18

8. WATT を選択した場合(図 19)、どの状態でも、“スタート/ストップボタンを押してから、“リセット”ボタンを押して、メイン画面に戻る必要があります。在 MANUAL 画面が点滅する際に、アップ (+) ボタンを4回押し、“WATT”モードに入り、モードボタンを押して、

WATT の設定にします、アップ (+) /ダウン (-) ボタンを押して設定します(範囲：10~350、初期設定値 120、図 20)、モードボタンを押して、次のステップ時間設定(1~99 分)或いは直接にスタートボタンを押して運動を開始します。スタートボタンを押した後、ユーザーが入力した WATT に従ってトレーニングが開始され、レベル値が自動的に調整されます(図 21)。アップ (+) /ダウン (-) を押して、WATT 値を調整及び設定します。

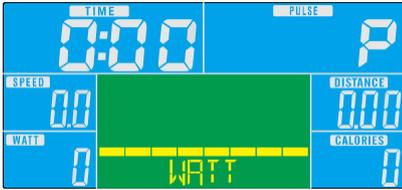


図 19

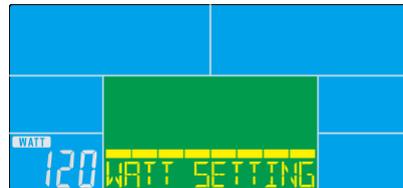


図 20



図 21

9. RECOVERY (リカバリー) :

- (1). PULSE (心拍数) 入力がない場合、リカバリーボタンを押しても無効です。
- (2). PULSE (心拍数) 値が表示された後、このボタンを1回押します。
 - i. リカバリー時間及び心拍数機能が有効になり、他の機能が無効になり、表示しなくなります(図 22)。
 - ii. TIME (時間) ウィンドウに"0:60"秒が表示されてカウントダウンが開始され(カウントダウン中に PULSE (心拍数) の入力がない場合、自動シャットダウンの時間には影響しません)、PULSE ウィンドウに実際の心拍数が表示され、カウントダウンがゼロになると"FX"が表示され(図 23, X 値は1~6)、短いビーブ音が鳴り、ビックエリアでは心拍値を連続表示、この時再度リカバリーボタンを押すと、通常表示に戻ります(負荷がゼロの状態 LEVEL になります)。
- (3). FX 表示後リカバリーボタンを押すと通常表示に戻ります、再度リカバリーボタンを押すと最初の項目から開始します。
- (4). リカバリー中に復元するには、再度ボタンを押します。



図 22

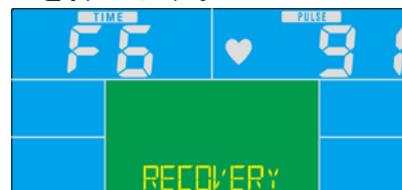


図 23

10. 体脂肪測定 (BODY FAT) :

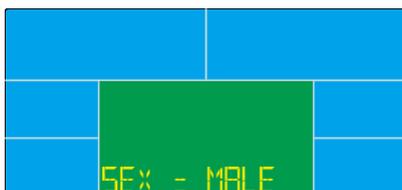


図 24

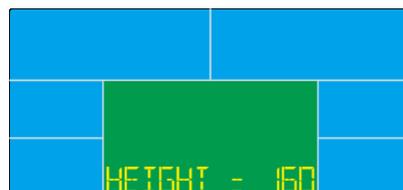


図 25

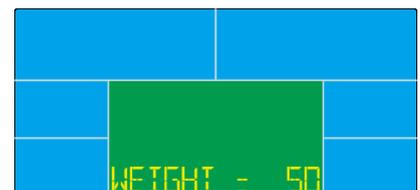


図 26



図 27



図 28



図 29

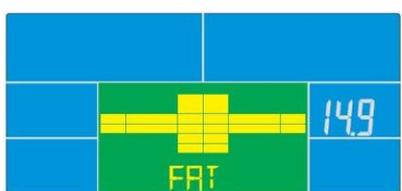


図 30

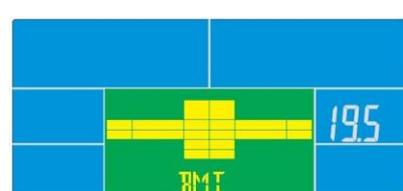


図 31

- (1). ストップ（停止）状態で操作可能です。
- (2). 体脂肪率を測定したい場合は、体脂肪測定ボタンを押して、個人情報（性別・身長・体重）を設定する画面に入ります（図 24～26）、設定が完了したら、実行を開始します。ウィンドウに BODY FAT が表示され、約 2 秒間後に画面に --, --, --, --, が表示され、両手でハンドルの金属脈拍センサーを正確に握って、約 8 秒に測定結果が表示されます（図 27）。測定失敗になった場合（例えば脈拍センサーを正確に握ってない）は、8 秒間経過後に E-1 エラー信号が表示されます（図 28）、E-4 が表示されると脂肪率が設定範囲（5.0% ～50%）を超えたというメッセージです（図 29）。
- (3). FAT%値が表示される時、ウィンドウに FAT が表示され、DISTANCE（距離）ウィンドウに計算された数値が表示されます（図 30）、BMI 値が表示される時、ウィンドウに BMI が表示され、DISTANCE（距離）ウィンドウに計算された数値が表示されます（図 31）、これは 3 秒毎に交互表示されます。
- (4). 体脂肪率測定中にこのボタンを押すと、測定を中止し、元の状態に戻ります。
- (5). 個人情報を設定する際に、万一設定に誤りがあって、再編集が必要な場合、リセットボタンを押せば、性別設定の画面に戻ります。

MP3 端子機能：

スピーカーが内蔵されており、MP3 機能対応のモバイル機器または他の音楽プレーヤーをスピーカーに接続できます。

USB 充電機能：

コンソールに備え付きの USB ポートから携帯電話やタブレット機器の充電ができます。

アプリ機能：※この機能をご使用の場合はタブレットおよびスマートフォンでの操作のみの選択となります。商品のパネルでの操作は出来ませんので、ご確認の上ご使用願います。

アプリ機能が内蔵されており、タブレットやスマートフォンにソフトウェア“iConsole+”をインストールし、Bluetooth を接続すれば使用可能です。（具体的な操作は“iConsole+”の操作説明書に従ってください）。

※インストール後の操作などのご質問の関しましては弊社にてはお答えできません。iConsole+の管理元へお願いいたします。

電気器具の注意事項

- ・ A C アダプターを本体につなぎ、コンセントに差し込んでいただくと、LCDが点灯します。
- ・ 停止状態・運動状態いずれも、ボタン操作で設定レベルを増減できます。
- ・ 入力もしくは、計測が数分間無い場合、ディスプレイは自動的にシャットダウン状態に入ります。その際データが消えますのでご注意ください。

消耗品のご購入

| 症状 | 対処方法 |
|----------------|--|
| ペダルが割れてしまった。など | パーツのお求めや修理のご連絡は、大広株式会社までお問い合わせ下さい。 フリーダイヤル : 0120-25-1622 携帯電話・PHS:03-5652-5056 受付時間：平日午前 10～12 時ならびに午後 1～5 時まで |

製品メンテナンス

- 製品の美観を保つために、汚れや汗などは中性洗剤を薄めて含ませた布で拭き、その後乾いた布等でふき取って下さい。
- 水をかけたり、シンナー・ベンジンなどで拭かないで下さい。
- パネルの汚れや汗は、乾いた布で拭き取って下さい。
- ペダルの緩みなど、マシン各部位のボルト類に緩みが無いか常にチェックして、正常を保って下さい。

連続使用時間について

<使用時間を守ってください！>

本製品を未長くご使用していただくために、下記に示す使用時間を必ず守ってください。

- 連続使用時間は **120分** までです。
- 次に使用するときには、先に使った時間の **1/4 以上** のインターバルを取ってください。
(例：60 分間使用⇒15 分間以上マシンを休ませる)

故障かなと思ったら…

| 症状 | 原因 | 対処方法 |
|--------------|--|--|
| 表示パネルが作動しない | ① AC アダプターが本機・コンセントにささっていない ② 接続コネクタが外れている。 | ① AC アダプターさしてください。 ② コネクタの接続を確認して下さい。 |
| ペダルが取り付けられない | ペダルの左右を間違えている | 本書の組立手順をご参照下さい。 |
| 脈拍が測れない | ① 脈拍コードの接続が不十分 ② パルスを握っていない | ① コネクタの接続を確認して下さい。 ② 本書の各表示/心拍数をご参照の上、しっかりと両手で握って下さい。 |
| グラグラする | 床面が平らでない。 | 設置場所をかえる。 アジャスターを調整する。 |
| ペダルを漕ぐと異音がる | 各部の締め込みがゆるい、経年で軋み音が出てきている。 | ① 最初に入っていた工具で向きを間違えないように各部を締め直して下さい。 または、各可動部分に機械油の給油をお試ください。 ② ①でも音が改善しない場合は、大広株式会社までお問い合わせ下さい。 |

★ お手入れ上の注意

- 汚れや使用後の汗等は中性洗剤を薄めて含ませ固く絞った布で拭き、その後乾いた布でふき取ってください。
- 水をかけたり、シンナー・ベンジンなどで拭かないでください。
- パネルの汚れや汗、水分等は乾いた布で拭いてください。

**使用する前に各ボルトに緩みがないかを必ず点検してください。
緩みがある状態で使用した場合、破損する可能性があります。**

保証書

本保証書は下記の保証期間ならびに保証条件にしたがって無償修理することをお約束するものです。この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

| | |
|-------|----------------------------------|
| 品名 | エリプティカルリカンベントバイク（準業務用）DK-8745HRP |
| 保証期間 | ご購入日より1年間 |
| ご購入日 | 年 月 日 |
| お名前 | |
| ご住所 | |
| T E L | - - |

販売店：

- (1) 取扱説明書に従った正常な使用状態で故障した場合は、無料保証いたします。
- (2) 保証期間内に故障した場合は、下記輸入販売元までご依頼ください。その際に本保証書の有無をご連絡ください。
- (3) 保証期間内でも次の場合には保証は受けられません。
 - お買上げ後の移動、落下、転倒等の故障及び損傷
 - 本来の使用目的以外、本書記載の注意事項違反による故障及び損傷
 - 火災、地震、風水害、落雷、その他天災地変・公害・塩害等による故障及び損傷
 - 保管上の不備による故障及び損傷
 - 不当な修理、改造による故障及び損傷
 - 設置場所等の床面などの損傷
 - 本保証書の提示がない場合
 - 屋外にて修理を行う場合（建物の外、軒下、集合住宅の共用部等を含む）
- (4) 使用に伴う消耗品は、無償修理交換の対象になりません。
- (5) 準業務用以外、施設等で使用された場合は、無償修理交換の対象になりません。
- (6) 本保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
- (7) 保証期間が過ぎた後の故障については有償になります。
- (8) 本保証書は日本国内のみ有効です。
- (9) 修理品については運賃、諸費用は原則としてお客様負担をお願いします。
- (10) 本保証書は、お買上げ年月日、販売店名、販売店印が記載されていないと無効です。

ただし、商品をお届けした際の配送伝票や購入日が証明できるものがある場合にはその限りではありません。
- (11) 出張修理に関しては、保証期間内でも有償になる場合があります。

フリーダイヤル：0120-25-1622

※携帯電話、PHS、IP電話からはご利用になれません。

輸入販売元 **大広 株式会社**

〒103-0007 東京都中央区日本橋浜町 3-41-4 2F

TEL：03-5652-5056 FAX：03-5652-5078

受付時間 （平日AM10：00～12：00PM1：00～5：00）土・日・祝日休み